独立役員届出書

<u>1.基本情報</u>

会社名		パラカ株式会社 コード 4809						
提出日	2	2025/11/20		2025/12/18				
独立役員届出書の 定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。								
☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)								

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)								異動内容	本人の 同意					
				а	b	С	d	е	f	g	h	i	j	k	- 1	該当なし	大 物[1]位	同意
1	檜森 隆伸	社外取締役	0													0		有
2	横山 和樹	社外取締役	0													0		有
3	澤井 孝一郎	社外取締役	0													0		有
4	採澤 友香	社外取締役	0													0		有
5	岡本 秀彰	社外取締役										0					新任	
6	遠藤 修介	社外監査役	0													0		有
7	洞 駿	社外監査役	0													0		有

<u>3.</u>	<u>独立役員の属性・選任理由の説明</u>	
番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1		檜森氏は、平成28年12月20日開催の当社第20期定時株主総会におきまして、取締役(社外)に選任され、就任しております。同氏は経営者として、また、特定非営利活動法人国連UNHCR協会及び公益財団法人ケア・インターナショナルジャパンの理事・顧問としての豊富な経験と専門知識を有しております。同氏の幅広い見識をもとに、事業のみならず、ESGに関する有益な助言をいただいております。 国連UNHCR協会は、国連の難民支援機関であるUNHCR(国連難民高等弁務官事務所)の活動を支える日本の公式支援窓口であり、当社はCSRの一環として、従来から自動販売機売上の一部について、国連UNHCR協会を通じたUNHCRへの寄付を行っておりますが、その他の人的関係、資本的関係または取引関係等の直接利害関係はありません。 以上により、同氏は当社の業務執行を行う経営陣から独立していると判断し、また、特別の利害関係もないことから、独立役員に指定いたしました。
2		横山氏は、平成29年12月20日開催の当社第21期定時株主総会におきまして、取締役(社外)に選任され、就任しております。 同氏は、公認会計士・税理士として、また、経営者としての豊富な知識・経験を活かし、経営陣から独立した客観的視点で経営への助言を現に行っており、同氏及び同氏が代表を務める法人との間に取引関係並びに契約関係が無いことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。 以上により、同氏は当社の業務執行を行う経営陣から独立していると判断し、また、特別の利害関係もないことから、独立役員に指定いたしました。
3		澤井氏は、令和3年12月16日開催の当社第25期定時株主総会におきまして、取締役(社外)に選任され、就任しております。 同氏は、フェリカネットワークス株式会社取締役副社長を10年以上務め、モバイル 決済を始めとした情報通信技術に関し、深い知見を有しております。このような見 識・経験を活かして、当社の中長期的な経営戦略に対して指導・助言を行い、また、 独立した客観的な観点から経営の監督を現に行っており、同氏及び同氏が 過去取締役を務めた法人との間に、取引関係並びに契約関係が無いことから、一般株 主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。 以上により、同氏は当社の業務執行を行う経営陣から独立していると判断し、ま た、特別の利害関係もないことから、独立役員に指定いたしました。
4		採澤氏は、令和3年12月16日開催の当社第25期定時株主総会におきまして、取締役(社外)に選任され、就任しております。 同氏は、弁護士として培われた豊富な知識・経験を有しております。このような見識・経験を活かして、当社のコーポレート・ガバナンス強化等に対して指導・助言を行い、また、独立した客観的な観点から経営の監督を現に行っており、同氏及び同氏が所属する法律事務所との間に、取引関係並びに契約関係が無いことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。 以上により、同氏は当社の業務執行を行う経営陣から独立していると判断し、また、特別の利害関係もないことから、独立役員に指定いたしました。
5	岡本氏は、当社の主要株主(その他の関係会社)である伊藤忠商事株式会社の業務執行者(建設・不動産部門長)であります。	岡本氏は、令和7年12月18日開催の当社第29期定時株主総会におきまして、取締役(社外)に選任され、就任する予定です。 同氏は、伊藤忠商事株式会社に長年勤務し、同社の建設・不動産部門の収益力の強化や事業領域の拡大に尽力してきた経験を有しております。このような見識・経験を活かして、当社の中長期的な経営戦略に対して指導・助言を行い、また、当社の資本業務提携先である伊藤忠商事株式会社との連携を強化することで、当社の企業価値向上を図るため、取締役候補者として選任いたしました。

6	遠藤氏は、平成26年12月18日開催の当社第18期定時株主総会におきまして、監査役(社外)に選任され、就任しております。 同氏は、公認会計士としての豊富な経験と幅広い見識を活かし、現に独立的立場で取締役会の監視を行っていることから選任しております。 さらに、当社と同氏及び同氏が代表を務める法人との間に、現在または過去において、取引関係並びに契約関係が無いことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。 以上により、同氏は当社の業務執行を行う経営陣から独立していると判断し、また、特別の利害関係もないことから、独立役員に指定いたしました。
7	洞氏は、平成30年12月19日開催の当社第22期定時株主総会におきまして、監査役(社外)に選任され、就任しております。 同氏は、国土交通省に長年勤務し、また、退任後は事業会社経営者として活躍し、豊富な経験と幅広い見識を有しております。それらを活かして、現に独立的立場で取締役会の監視を行つており、当社と同氏及び同氏が代表を務めた法人との間に、現在または過去において、取引関係並びに契約関係が無いことから、一般株主と利益相反の生じるおそれがないと判断しております。 以上により、同氏は当社の業務執行を行う経営陣から独立していると判断し、また、特別の利害関係もないことから、独立役員に指定いたしました。

補足説明

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
 ※2 役員の属性についてのチェック項目

 a. 上場会社又はその子会社の業務執行者

 b. 上場会社の親会社の業務執行者

 c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役

 d. 上場会社の現会社の監査役(社外監査役の場合)

 e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者

 f. 上場会社の兄弟会社の業務執行者

 f. 上場会社の主要な取引先とする者又はその業務執行者

 g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者

 h. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者

 h. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者

 h. 上場会社の主要な財務をである場合には、当該法人の業務執行者)

 j. 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)

 j. 上場会社の取引先(f、g及び内のいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)

 k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)

 l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

 以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載している場合は「△」を表示してください。

 近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
 近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

 ※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。
 独立役員の選任理由を記載してください。
- ※5 独立役員の選任理由を記載してください。